

報道関係者各位

「極薄ウェーハ検査デモルーム」開設のお知らせ

先端エレクトロニクス商社の丸文株式会社(社長:佐藤 敬司、本社:東京都中央区、資本金:62億1,450万円、以下丸文)は、極薄半導体ウェーハの各種検査装置を一堂に集め、実際に検査・デモンストレーションを行える「極薄ウェーハ検査デモルーム」を開設しましたので、お知らせします。

近年各種デジタルモバイル製品や半導体パッケージの小型化・薄型化に伴い、半導体ウェーハの極薄化が急速に進んでいます。しかしこの極薄化に伴いクラックや傷によるウェーハの歩留まり低下が非常に大きな問題となっています。

そこで弊社では従来の検査手法では検出の難しかった極薄ウェーハの研磨痕・微細クラック・エッチング痕・BG工程後の厚さや反りなどを高速かつ精度良く検出する検査装置を新たに開発し、各種ウェーハの検査デモが可能な「極薄ウェーハ検査デモルーム」を開設いたしました。

丸文では、このデモルームにてお客様のウェーハ歩留まり向上のお役に立てる各種検査ソリューションを提案していきます。

(ウェーハ検査デモルームの概要)

- 1.所在地 : 〒136-8580 東京都江東区南砂3-3-6 共同砂町ビル1階
- 2.開設日 : 2008年2月20日
- 3.業務内容 : クリーンルーム内に各種ウェーハ検査装置の実機を常設し、お客様の各種ウェーハサンプルのクラック・傷・厚さ・反り・表面形状等の検査デモンストレーションを実施。
- 4.設備 : クリーンルーム(クラス1000)
極薄ウェーハ微細クラック検出システム、3次元表面計測AFM顕微鏡
非接触高精度ウェーハ厚さ/反り測定器、ウェーハクラック高速検査センサシステム、極薄ウェーハベルヌーイ搬送移載装置、他

(丸文株式会社について)

- 本社 : 東京都中央区日本橋大伝馬町 8-1
設立 : 1947年7月
代表者 : 代表取締役社長 佐藤 敬司
従業員 : 1,181名(2007年3月末連結)
資本金 : 62億1,450万円
売上高 : 2,375億円(2006年3月期連結)
事業内容 : 集積回路を中心とした半導体、電子応用機器など、国内外の最先端エレクトロニクス製品を販売する商社。MOCVDなどの製造装置から半導体外観検査、ウェーハ検査装置など、半導体製造関連機器を広く取扱う。
東京証券取引所市場第1部に上場。(コード番号:7537)

丸文株式会社の詳細については、<http://www.marubun.co.jp/> をご覧ください。

デモンストレーション、製品に関するお問い合わせ先
丸文株式会社 産業機器部
担当: 山口(ヤマグチ)
東京都中央区日本橋大伝馬町 8-1 〒103-8577
TEL: 03-3639-9823 FAX: 03-3639-2358
E-mail: t-yamagu@marubun.co.jp

このニュースリリースに関するお問い合わせ先
丸文株式会社 広報室
担当: 杉村(スギムラ)
東京都中央区日本橋大伝馬町 8-1 〒103-8577
TEL: 03-3639-9803 FAX: 03-5644-7693
E-mail: koho@marubun.co.jp